

# 三重教務所通信

2020



発行人:三重教務所長 柘植 至  
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00  
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010

✉ 三重教務所 E-mail [mie@higashihonganji.or.jp](mailto:mie@higashihonganji.or.jp)

桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



## ○2020年度桑名別院報恩講の執行について

今年の桑名別院報恩講の執行について、桑名別院責任役員会等で協議され、別紙のとおり執行要項が作成されましたので、ご確認くださいませようお願いいたします。

つきましては、組門徒会員をはじめ、有縁の方にお知らせくださいますようお願いいたします。

## ○新型コロナウイルスの感染拡大下における御正忌報恩講(本山)の執行について

先月号の『教務所通信』にてお知らせしましたが、本年の御正忌報恩講については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、法要や参拝方法など変更になっていますので、ご注意ください。

なお、最新の情報については、下記のホームページにてご確認ください。

[東本願寺\(真宗大谷派\) http://www.higashihonganji.or.jp/](http://www.higashihonganji.or.jp/)

## ○新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)の導入について

三重教務所員及び桑名別院職員は、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)の導入を義務化し運用しています。

つきましては、特に会議等で教務所及び別院へ来所される皆さまには、出来るだけお使いのスマートフォンに当アプリをインストールしてください。

Google App Store  
Play Store



## ○教務所及び別院での会議形態について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、教化委員会(小委員会)や諸会議の開催について、教務所において「ZOOM」(WEB会議の媒体)のライセンスを取得し、出来るだけWEBにて会議を開催しています。

会議対象の委員の皆さまには事情を賢察いただき、WEB会議での参加についてご協力くださいますようお願いいたします。

## ○桑名別院・三重教区ホームページについて

桑名別院・三重教区ホームページには、最新の情報を掲載していますので、是非ご活用ください。なお、「寺院用ページ」から、本山並びに教務所へ提出する書類をダウンロード出来ますので、併せてご活用ください。

また、『三重教務所通信』や教区行事予定(数ヶ月掲載)など、自由に閲覧できますので、こちらもご利用ください。

## ○各組事業『三重教務所通信』掲載について

各組で開催される「同朋大会」「公開講座」等、組の事業を『教務所通信』に掲載しますので、組長を通じ毎月25日までに教務所へご連絡ください。

## ○研修会(公開)のおしらせ

※どなたでもご参加いただけます。有縁の方をお誘いあわせのうえご参加ください。

### 聖典基礎講座

- ◎期 日 10月14日(水)【2019年度第3回目】  
11月10日(火)【2019年度第4回目】  
12月4日(金)【2019年度第5回目】

◎時 間 13:30～16:30

◎場 所 桑名別院本堂(桑名市北寺町47)

◎講 師 高柳 正裕 氏(真宗大谷派教学研究所 元所員)

◎テーマ 「親鸞聖人、そして親鸞聖人が遇われた七高僧に遇う  
—真実の自己・世界に遇う—」

◎参加費 1回1,000円

◎その他 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、参加者名簿を作成します。

参加ご希望の方は、三重教務所までメール

E-mail [mie@higashihonganji.or.jp](mailto:mie@higashihonganji.or.jp)にて申し込みください。

(①氏名、②何月何日の研修会に参加する、などを記載ください)

電話での申し込みも可。当日は、マスクを着用ください。

なお、会場の桑名別院本堂参加者の定員を60名とし、定員を超えた場合は、三重同朋会館3階講堂でモニター視聴での参加となります。

※新型コロナウイルス感染症の流行次第では、今後、研修会等の縮小や中止の可能性が  
ありますので、その旨ご了解ください。

## ○テレホン法話のご案内

10月1日～15日・・・青木 正徳 氏(南勢1組 忍徳寺 住職)

10月16日～31日・・・大谷 俊子 氏(南勢2組 西善寺 坊守)

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話 ☎(0594)23-6191

Dialogue (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告 —

## ○特伝推進本部

- ・8月18日に特伝補導学習会を開催した。本田武彦本部主任より、一年延期となった「本講座一年度目」を迎えた四日市組の実施計画について発題がなされた。感染症の拡大状況に鑑み予定通りの実施がたいへん困難であること、その中で各スタッフ自身が聞法、学習することの意義を確認するため森 英雄講師、西寺真也補導との学習会を、組事業として継続して行くこととなった背景について述べられた後、参加者6名で座談、意見交換を行った。
- ・次回、月例本部会議は9月30日に開催予定。

## ○ 寺族門徒研修小委員会

- ・8月31日に会議をWEB会議にて開催した。協議事項は①2020年度事業について、②真宗の仏事の回復に資する事業の策定について、③「教区（組）帰敬式実践運動推進計画」策定について。

まず①について、育成員研修会や得度義務研修会など来年に開催する事業については、コロナ禍の状況を見ながら研修会の開催形態を今後検討していく。組門徒会研修については、計画どおり実施していくことを確認した。次に②については、今後、葬儀業者との懇談を計画し、開催していくことを確認した。また、教区内寺院で活用できるような法語ポスターの作成について協議した。③については、当計画について策定し本山へ報告する必要があることから、今後、当小委員会において計画案を協議し策定していく。

## ○ 社会教化小委員会

- ・9月11日にジェンダー問題に関する公開講座を開催した。桑名別院本堂を会場とし、同時に教務所の3階でも聴講できるようにモニターを設置した。

講師には大谷大学教授の福島栄寿先生をお迎えし、「真宗大谷派における女性教化」というテーマでお話しいただいた。明治から平成まで大谷派教団で行われてきている女性教化の実像を、資料をひもときながら史実に忠実にご教示いただいた。



教務所3階講堂にてモニター視聴

大谷派教団においては、常に男性の目線で女性教化が語られており、「女性は劣った存在であるから救ってあげなければならない」という差別的な救済観が根強いことに愕然とした。

また、「坊守」についても、「坊守は門徒の模範でなければならない」とする強迫観念がずっと暗黙の了解になっていることが指摘され、お寺に関わる多くの女性が苦しんでいることが確かめられた。（社会教化小委員会幹事 西寺真也）

## ○ 青少幼年教化小委員会

- ・9月1日にWEBで会議を開催した。まず、来年3月31日(水)の花まつり子ども大会について協議し、おおむね開催の方向で話が進んだ。しかしコロナ禍での開催は十分な検討が必要であり、今後実行委員会を組織し話し合っていく。次に、5部門の現状を聞き取った。また、現在教区における会議は、コロナ禍の感染防止対策によりWEB会議を中心に開催されているが、会議の指定や時間のことなど一方的な指示と感じており、今後、教化委員で話し合い決めていくべきことではないかと考えている。オンラインが主流になっていくからこそ丁寧な連絡が大切になってくるのではないかと思う。さらに



当小委員会では、教区内の事業を把握していくため、会議資料に他団体の行事も掲載している。次回は11月2日（月）14時から開催予定。

## ○ 教学研究室

- ・9月10日に第27期三重教学研究室開講式及び第1回月例会を開催した。今期は、下記のとおり研究員の応募があり、教務所長より任命証が手交された。今後3年間、藤嶽明信室長のもと、教学の研鑽を重ねていく。



休憩をはさみ、月例会を行った。月例会では、藤嶽明信室長から講義があり、研究員の方々は熱心に室長の講義を聴講した。講義の後、質疑応答を行い閉会した。

次回は、10月8日（木）13時30分から。

【第27期三重教学研究室体制】（任期：2020年7月1日～2023年6月30日）

	役職	氏名	組	寺院		役職	氏名	組	寺院
	室長	藤嶽 明信	三講組	敬善寺	9	研究員	加藤 淳	三重組	盛願寺
1	主任研究員	高科 行	長島組	仁了寺	10		榎 歩	中勢一組	安養寺
2	研究員	水谷 浩平	桑名組	明光寺	11		原田 浩憲		託縁寺
3		小澤 眞奈美	長島組	信行寺	12		藤岡 真	常德寺	
4		飯田 裕子		光榮寺	13		逢坂 勝彦	南勢一組	空釋寺
5		渡邊 憲明	員弁組	圓授寺	14		河村 論		教樂寺
6		種村 茂		淨泉寺	15		岩田 信行	南勢二組	道專寺
7		花山 孝介		遍崇寺	16		藤井 基和		慶法寺
8		角田 浩輔		妙光寺					

## ○ 教区坊守会

- ・8月25日に初の委員会を開催した。初めに自己紹介の後、1年間の講座の役割担当を決めた。次に、東海連区及び本山の坊守会連盟からの連絡事項の報告と「真宗門徒女性の集い」の名称について協議した。また、坊守規約・坊守籍簿登録とWEB会議について教務所員より説明をいただいた。
- ・9月18日に役員会を開催した。10月5日の坊守講座の司会原稿とタイムテーブル等の最終打合せを行った。次に、コロナ禍の影響で坊守会の行事が減ったため、『坊守会だより』をどのように発行するのか、さらに「若坊守研修会」の日程と坊守籍簿登録について協議した。また、桑名別院報恩講についての説明もしていただいた。次回役員会は10月13日（火）に開催予定。

## ○ 書籍のご案内

### [卓上]日めくりカレンダー 正信偈

定価：800円（税別）

真宗門徒の毎日のお勤めとして親しまれる「正信偈」の言葉を、真宗本廟（東本願寺）や渉成園、大谷祖廟の四季の写真とともに掲載した日めくりカレンダー。「正信偈」につづられたお念仏の教えにふれるきっかけとなることを願い、裏面には書き下し・意識も収載。お土産や記念品として最適。



### 報恩講（2020年版）

定価：60円（税別）

〈内容紹介〉

- ・私たちの宗旨は浄土真宗です
- ・報恩講について
- ・私と報恩講（津垣えり子）
- ・どこまでも救われがたき我が身（本多雅人）
- ・親鸞聖人の主著『教行信証』と「正信偈」
- ・報恩講の勤行とお内仏のお荘厳



## 今月の法語

人間が人間らしく生きる  
それが信心ということです

松本 梶丸



日	曜	行事内容
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	坊守講座①13:00-(於:桑名別院 本統寺本堂へ変更)
6	火	差別と人間を考える協議会常任委員会 13:30-
7	水	参事会懇談会 14:00-
8	木	教研月例会 13:30-
9	金	ホームページ企画要員会議 14:00-(WEB会議)
10	土	
11	日	
12	月	社会教化小委員会 13:30-(WEB会議)
13	火	坊守会役員会 13:30-
14	水	聖典基礎講座③13:30-
15	木	合唱団「ひかり」練習日 13:00-(予定) / 特伝本部会議 13:30-
16	金	【中止】東海連区野球大会→野球部練習 14:00-(於:長島運動公園野球場)
17	土	南勢2組組門徒会研修①13:00-(於:立雲寺) / 【延期】⑥長島組特伝本講座
18	日	【延期】⑥四日市組特伝本廟研修
19	月	三重真宗教学学会総会・講演会 14:00-
20	火	③特伝補導学習会 15:00-
21	水	⑤長島組組門徒会研修会 13:30-(於:善明寺)
22	木	
23	金	仏青報恩講 9:30
24	土	【延期】⑤三講組特伝本廟研修
25	日	
26	月	教化推進総務会幹事会 13:30-
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

## 【同封書類】

① 別院行事案内(A3版:本堂等掲示用。A4版:組門徒会員配布用。) ② 聖典基礎講座チラシ ③ 2020年度桑名別院報恩講の執行について